

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会 役員選挙 立候補一覧

平成 28 年 5 月 10 日  
 公益社団法人 沖縄県理学療法士協会  
 選挙管理委員会 委員長 大城直人

【立候補数】

理事 15 名 監事 2 名

	役務	氏名	年齢	所属	趣旨および経歴等
1	理事	池城 正浩	52	医療法人 翔南会 翔南病院	これまで理事経験を重ねる中で様々な出会いと助言を頂き、心より感謝申し上げます。平成 24 年 4 月に公益社団法人として再出発をした本会ですが、他団体に比較し、組織及び事業運営を行う上では、未だ整備されていない課題が山積しております。今回、理事立候補にあたり、沖縄県理学療法士協会の発展と繁栄に寄与し、様々な課題の克服に努めたいと思います。
2	理事	小嶺 衛	53	医療法人 六人会 ロクト整形外科クリニック	近年、目まぐるしく変化する情報化社会のなか医療現場においてもその対応の変化に常に追われる情報変化の時代といえる。また激しく加速する我が国の少子高齢化社会は近未来の人口減少への社会変動を招くことが予測されており、医療現場においても疾病構造の変化等が考えられそれに対する多種多様かつ最新の専門的対応等が求められることになるだろう。こうした大きく変化し波打つ社会情勢のなか現代社会のニーズに対応しかつ強いコアを持ったより良い理学療法を地域社会への提供し、さらに理学療法分野における職域拡大とその啓発を図っていくべく微力ながら力を注ぎたいと考え、今回公益社団法人沖縄県理学療法士協会理事へ立候補する。
3	理事	城間 定治	41	障害者支援施設 ソフィア	沖縄県における疾病予防・健康増進・介護予防は近年の長寿県陥落を機に大変注目され、県全体の課題となっています。加えて団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年まで 9 年と秒読みとなってきました。全国的に取り組みされている地域包括ケアシステム構築の中で我々理学療法士の果たす役割は大きく、社会的な地位の維持や理学療法士の資質向上は急務です。これまでの事業を継承し、引き続き人材育成や公益事業の展開をしていきたいと、この度、立候補致します。

4	理事	久高 将臣	44	沖縄リハビリテーション福祉学院	平成 25 年度より理事に就任し 1 期目は会員の研究支援に取り組み、①会員の研究活動等の支援、②学術誌作成支援整備等、保健医療福祉に貢献できる会員の育成に取り組んで参りました。2 期はさらに「地域包括ケアシステム」の本格導入に向けて沖縄県や市町村民や行政の方々ならびにリハ専門職と協働して取り組むための素地づくりをさせていただきました。今後、理学療法士が県民に貢献できる人材育成ならびに活用のための体制づくりが急務となっており、その達成に向けて継続して取り組みたいと思い、理事へ立候補致します。
5	理事	山城 忍	42	沖縄リハビリテーションセンター病院	社団法人沖縄県理学療法士会は、平成 24 年 4 月より公益社団法人沖縄県理学療法士協会となりました。一人ひとりの会員が公益とは何かを意識し、今まで以上に、理学療法士としての知識や技術を生かし、広く地域社会に貢献していくために何ができるのか、何をすべきかを考えて行動して行かなければなりません。沖縄県理学療法士協会が、様々な形でそのサポートを行い、より一層、理学療法士の資質が向上し、職域が維持拡大され、その役割が認められるよう、微力ながら努力いたします。
6	理事	川畑 真紀	41	学校法人 智晴学園専門学校 琉球リハビリテーション学院	現在、理学療法士が 13 万人を越えようとしており、病床の機能分化が進められる中、地域包括ケアの推進により、在宅医療や介護分野でも、理学療法士のエーズの増加が見込まれる一方で、いろいろな課題が出てきています。国会では、無資格者の理学療法診療について質問がなされたり、理学療法士の質の低下も指摘されたりと、また一方では医療従事者の需給に関する検討会などが行われており、更なる人材育成が必要になると思われます。これまで関わってきた理学療法士の卒前・卒後教育などの人材育成にさらなる貢献ができたらと思い、立候補致します。
7	理事	立津 統	50	同仁病院	これまで事務局ブロック担当、政策検討委員を担当させていただきました。力量不足で迷惑をお掛けしながら進めてまいりましたが、各ブロックに優秀な人材を配置することができ、活発になっていると認識しております。今後も県民に広く理解と活動を求め、還元できるようにして行きたいと思っております。

8	理事	照屋 一樹	31	株式会社まなざし まなざし訪問看護ステーション	本国における地域包括ケアシステム推進の現状では、多岐にわたる団体・関係機関及び市町村との連携がこれまで以上に必要となってきました。よって、在宅領域で活動する理学療法士がこれからは大きく期待されています。沖縄県においても介護予防・地域支援事業等、益々重要な位置づけになってきており、県士会会員が、求められる地域で効率的に専門性をより発揮できるような体制づくりや理学療法士としての資質向上に向けて取り組んでいきたいと、このたび立候補致します。
9	理事	村井 直人	31	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院	私は平成 21 年から現在まで沖縄県理学療法学術大会実行委員に所属し、平成 27 年には学術局長として学会運営に携わりました。職場内では患者様への治療提供や組織の管理・運営業務を行い、それらに加えて自分自身の専門性を高めると同時に理学療法の発展に寄与するためにも学術活動を積極的に行うなど、自己研鑽を積み重ねております。今後は職場のみに留まらず、理学療法士としての活動範囲を広げ、今まで以上に理学療法の発展に伴う県民の医療・保健・福祉の増進にまで寄与できることを目指すためにも、当会の理事として運営・活動に尽力したいと思ひ立候補いたしました。
10	理事	運天 智子	49	沖縄中部療育医療センター	公益法人に求められる厳格な会計管理について、会員の皆様のご協力を得ながら 10 年の理事経験を生かし尽力したいです。
11	理事	神谷 喜一	47	社会医療法人 豊見城中央病院	近年、医学の飛躍的進歩や超高齢化社会を背景に理学療法士が携わる領域も超急性期から在宅での生活期や予防といった幅広い分野から質的な outcome が求められています。それぞれの領域に携わる理学療法士を支援し、県民の健康に寄与できるよう尽力したいと考え、理事に立候補します。
12	理事	末吉 恒一郎	42	大浜第二病院	昨今、地域包括ケアシステムの導入が急速に進められる中、当協会における公益事業の役害もニーズが高まっていると思われれます。特に当協会会員の人材育成及び人材管理を行い、地域のニーズに即した事業の取り組みや人材派遣が求められています。また、医療・介護保険制度が目まぐるしく変化する中、平成 30 年度は同時改定を控えており、当協会において最新の情報収集を行い、会員に向けて有益な情報を発信していく必要があると考えます。そこで、当協会における公益事業を継続しつつ、新たな事業展開にも取り組んでいきたいと考え、この度、立候補いたします。

13	理事	玉城 義彦	53	医療法人かりゆし会 ハートライフ病院	この7年間、社会職能局の渉外・地域支援部の担当理事・社会職能局局长として、理学療法月間、理学療法フェア、健康イベントへのブース出展、出前講義への講師派遣等、一般住民に向けた公益性の高い様々な事業を計画・実施してきました。今後も当会は公益法人として、公益性の高い事業展開が重要になると考えます。加えて、地域包括ケア等に係る委託事業等も増えることが予測されます。これまでの経験が、今後の理学療法士協会活動にお役に立てると考え、理事に立候補致します。
14	理事	金城 良和	44	医療法人 アガペ会 北中城若松病院	平成26年度、27年度は訪問事業部、通所事業部を担当しました。地域包括ケアや地域リハビリテーション(通所リハ、通所介護、訪問リハ等)には我々、理学療法士が実務または多くの関わりを持っています。理学療法士の働きは、地域に暮らす人びとの充実した人生に貢献していると思います。これまで、各部を担当し勉強会や研修会、情報交換会などを行い、理学療法士や関係職種に対して必要なスキルを高め、幅を広げました。これからも沖縄県理学療法士協会の更なる事業の展開を支援したいと思い立候補致します。
15	理事	宮平 宗勝	42	医療法人松和会 まつだクリニック	沖縄県理学療法士協会会員の皆さま、今回、理事に立候補いたしました宮平宗勝と申します。私は理学療法士としてこれまで県内5つの法人、7施設にて急性期から在宅まで幅広く従事し見識を深めて参りました。また多職種で構成された沖縄県内の4つの専門領域研究会とNPOに参加し、それぞれの定例勉強会やセミナーにて自己研鑽と後進の育成、ネットワーク構築に力を注いでいます。研究実績はICU領域における理学療法アプローチや多職種連携に関して集中治療医学会や呼吸療法医学会、日本臨床医工学学会などの学術集会での発表(座長推薦で論文化依頼あり)やシンポジストの経験などがあります。執筆活動は呼吸ケア専門誌での1年弱に渡る連載や冊子共著の経験があります。これまでの経験の中で得られた人的資源と経験を活かした新たな視点を以って、沖縄県内の理学療法士の理想を会員・役員の皆さまと共に考え、作り上げていく所存です。よろしくお願いいたします。
1	監事	宮城 尚	53	沖縄県立北部病院	公益法人設立から4年が経過し組織が大きくなるにつれ協会の事業規模も拡大してきました。それに伴い予算規模も拡大の一途をたどり、今後は高齢化社会に向けての地域包括ケアシステムの整備や介護予防事業の為の人材育成など更なる予算の増加が見込まれます。限られた予算の中でスムーズな事業運営が実施できるように事業の中身の精査や予算消化の適正化など監督し会員の皆様の負託に答えられるよう頑張りたいと思い立候補しました。

2	監事	千知岩 伸匡	45	宜野湾記念病院	これまで、理事 3 期、監事 1 期を務めました。時期も監事の仕事を継続したいと考えております。公益社団法人として沖縄県民の健康福祉に寄与し、また健全な事業運営がおこなわれるよう指導、監査を行っていきたいと思います。
---	----	--------	----	---------	--